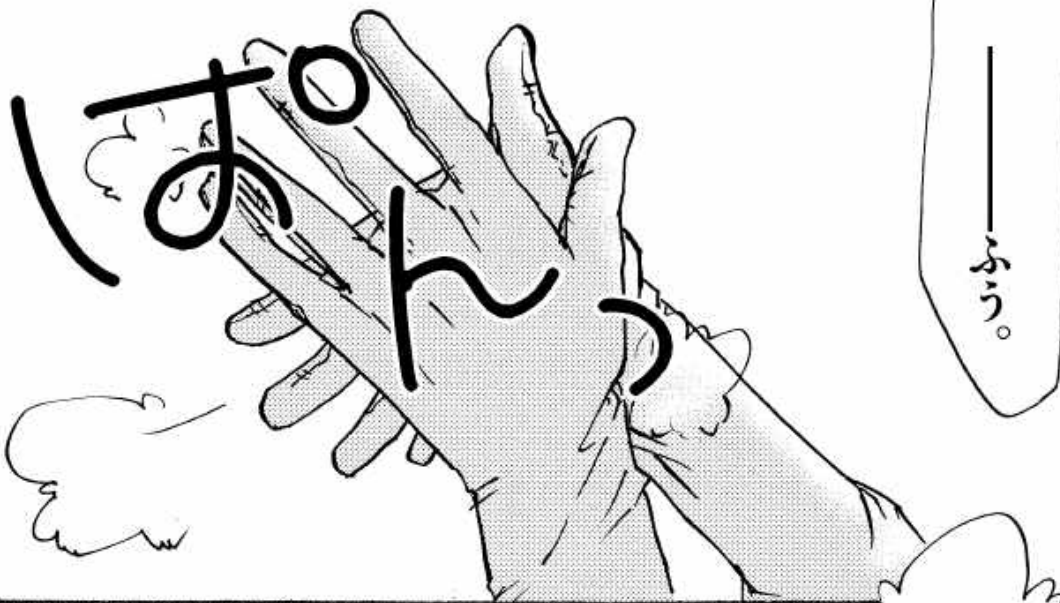


AAAAA

R18

どうもどうもたねきちです。
もうしませんといっておきながらまたえろほんかよ。
というつつこみはしなぎれました。
かるいかんじでよんでいただければ
これさいわいでございます。
こんかいがうりいのえろがおをいかにかかずに
すませるか。それがさいだいのかだいでございました。
おとこのえろがおとちよつかいたらはずかしくてしぬ。
まだまだいろいろのりこえるかべがありそうです。えろのかべ。



おいおい
ほどほどに
しとけよ?

これで
ゆっくり
お宝検分
できるわー!

しるし。



遺跡に住み着いた
盗賊なんて
カモがネギ
しょってる
みたいなものよ!

さーつてとおったからさん
おったからさん★

オレ、遺跡って
墓みたいで
なんか
嫌なんだよなー

うっさい!
あんたの剣も
探さないと
いけないんだから
協力しなさい!

しい
ヤ
ら
ッ

……この
タヘストーリー

——やっぱり
隠し通路だ

アインツ
明かりよ！

ぎゃ
ぎゃ
！！

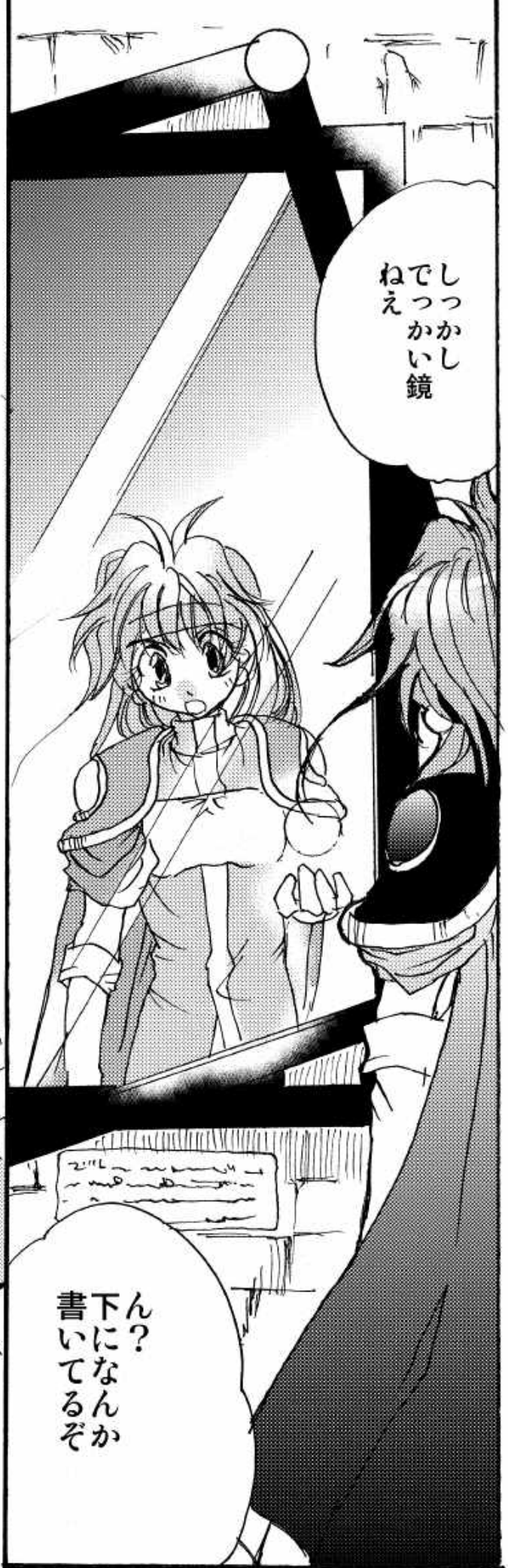
な、なんだ
鏡じゃないの
びっくりした！





鏡には
ちよつと
トラウマが
あつてねー

あんまし
関わりたく
ないんだけど



でしつかいし
ねえ鏡

ん？
下になんか
書いてるぞ

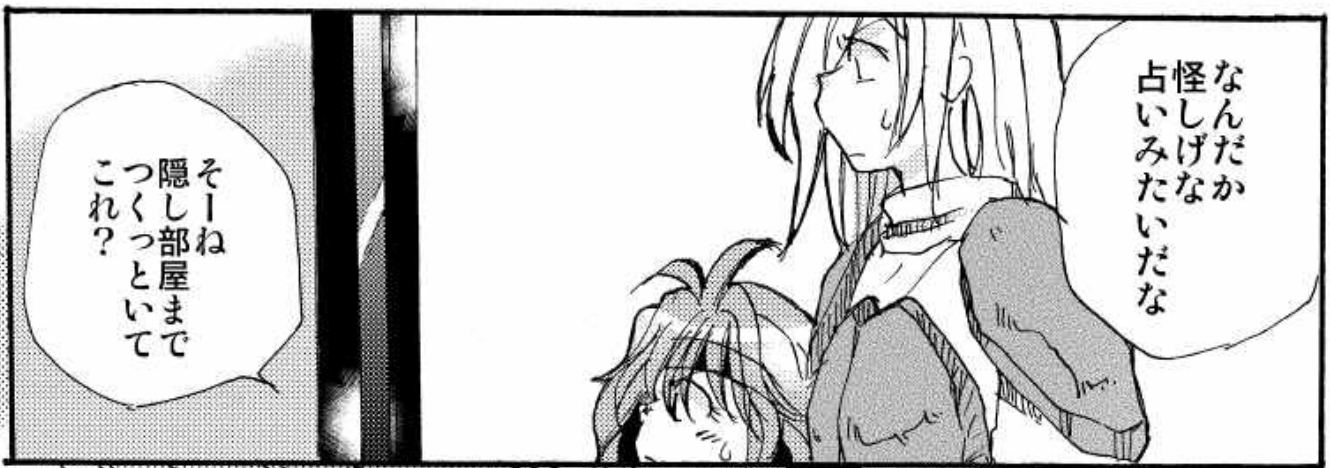


ま、いや
えつとなになに？

『この鏡は
魔力を注ぐと
三年後の未来を
映し出します』

『ただしその未来は
確定したものは
なく、
変えることが
できます』だって。

は、は、



なんだか
怪しげな
占みたいだな

そーね
隠し部屋まで
つくつといて
これ?



んん?



今
なんか一瞬
みえたような...



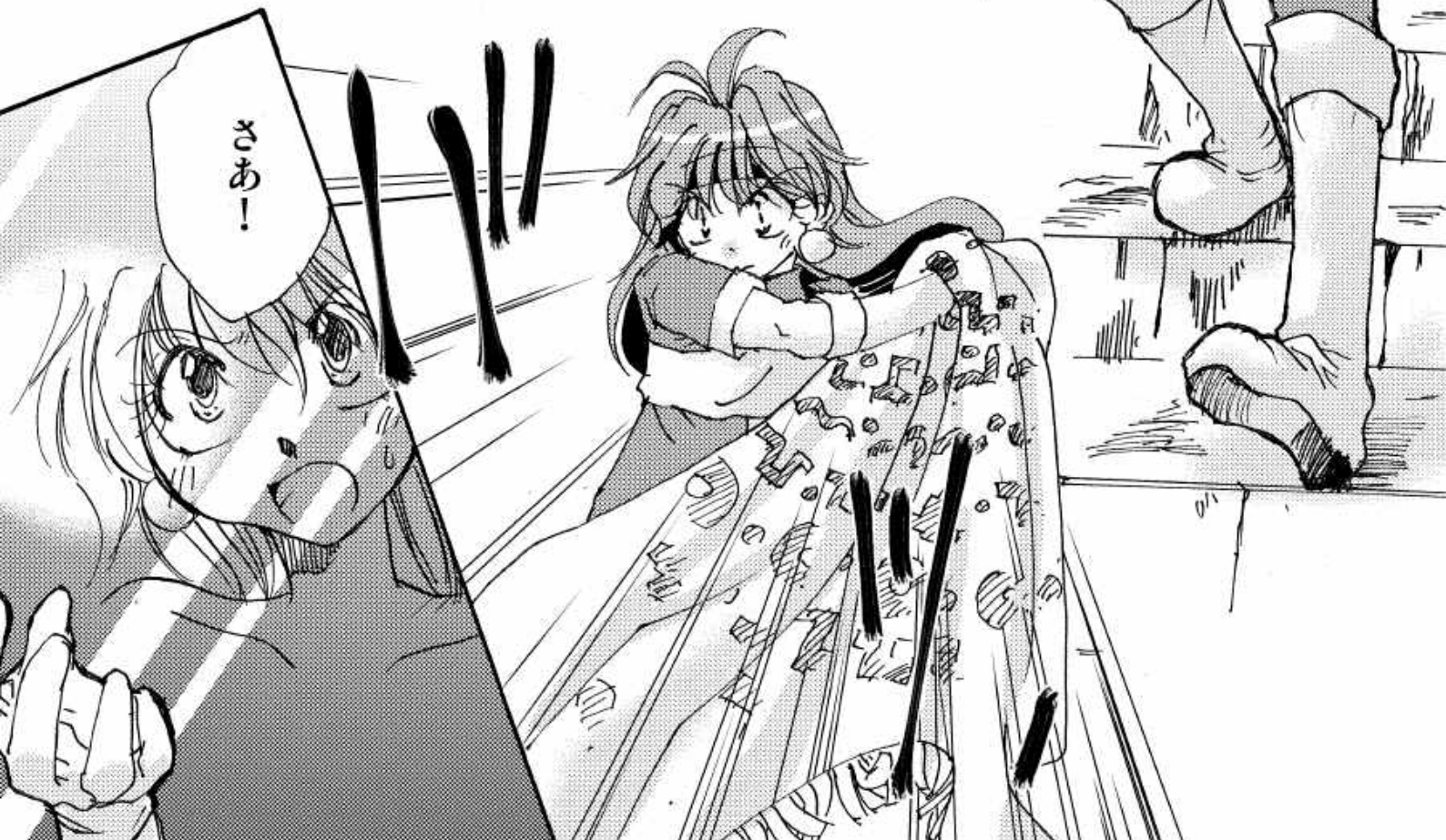
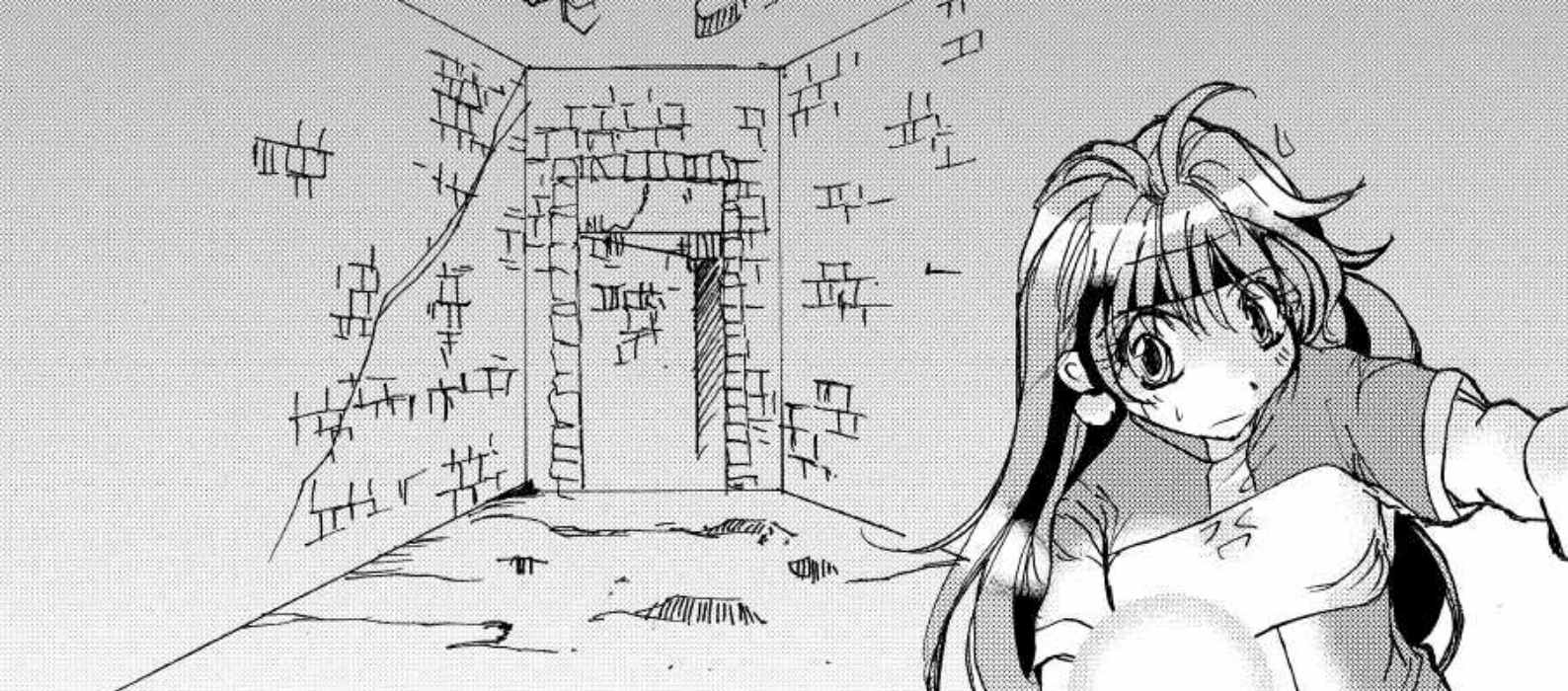
行こうぜ
リナ
ここは他に
なにも
なさそうだ

う、うん



◎ ■ # ☆ ▼ ♂ ♀ ! ? ! ? ! ? ! ? ! ?







見せて
もらおう
じゃないの！

ねえねえ
ガウリイ
三年前にさ、
未来が見える
鏡ってあったの
おぼえてる？

オレがそんな昔の
こと覚えてると
思うのか？

そーよね
あたしが
悪かったわ

ああん時
あたしが
見たのが
こんな部屋
だったなあ
思ったのよ
思い出したのよ

何を
見たんだ？

—それはねえ



あんたと
こーやって
ベッドの上で
裸で

いちやいちや
してるのを
見たの



思えば
あんたのね
男としての
意識したの

ちよ、待て
じゃあ今
十歳のリナが
オレらを見
てるって
ことか!?

そーよ



そーよって
お前さんなあ

見られてるって
わかって
その気にはなかなか
なれんぞー

何よイヤなの？
珍しくあたしから
誘ってるって
いうのに

やなわけない
だろ！
もちろん
嫌じゃないけど！

なんつーか、その
三年前のリナの
教育に悪いって
いうか目の毒って

ふーん
いいの？

三年前のあたしが
今のあたしたちの
そーゆーの見なかつたら
こんな関係には
ならなかつた
かもよ？

へ？
マジで？

だとすると
三年前の
プラトニックな
関係のまま
ずーっといた
かもよ？

！



まあ—それじゃ

せいぜい
見せ付けるか

へ？

ぽんぽん



それはヤダ。

自分に
正直なやつめ

キーン!!



んっ...!

ん...

ん

ふ

三年前より
少し大きく
なったよな

あんたが
散々触るから
でしょう…がっ!

あ

キヤン
ぼ、ぼか

んっ

あっ!

そりやー
さわるぞ
男だし

やっ

カッ

㊦

あ、あああつ！

ずいぶん
ここの感度も
よくなつたしな！

ば、ばかあ！

やっ！

やあ！
指もお！
やだあ！

じゃあ
いれるぞ？

ちゅ

フ
ふ
ふ

オ
シ
キ
キ
キ
キ
キ
キ



んんっ

——あああっ……！

んんっ！



なあ、三年前ってどっから見てたんだ？

んっ
た、多分上のほうからだと思う……んっ

ギシ
ギシ

ギシ



あ！

あっ！



ほ、ほか!

ちよつと
ガウリイ……っ!



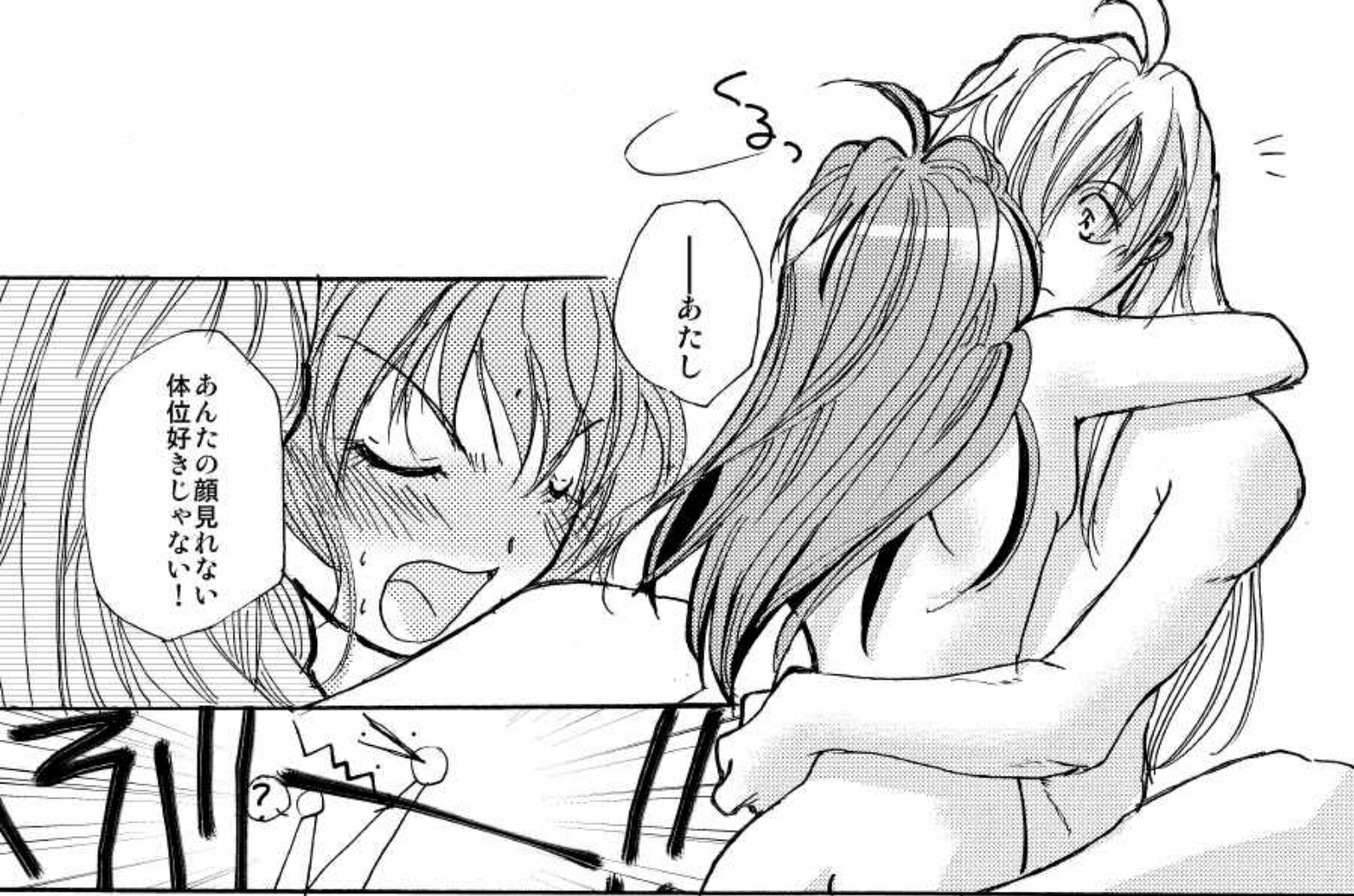
なっ!

じゃあ、ちやんと
見えるように
しないと



や、
やだ!

やだやだ
やだあ!



あんなの顔見れない
体位好きじゃない!

—あたし

きゅっ

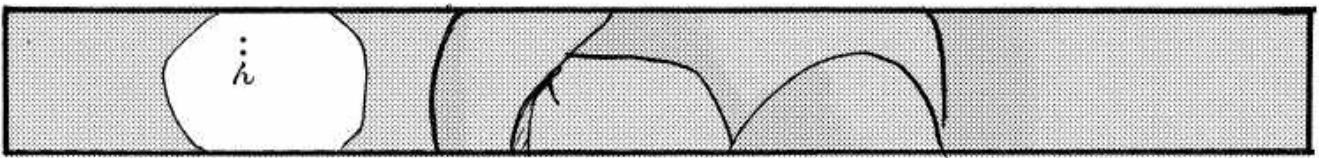
しし



いわけのよば

ごめん
調子のりすぎた

ししし



ん



あつ

や、奥まで
くるぅっ！



ん

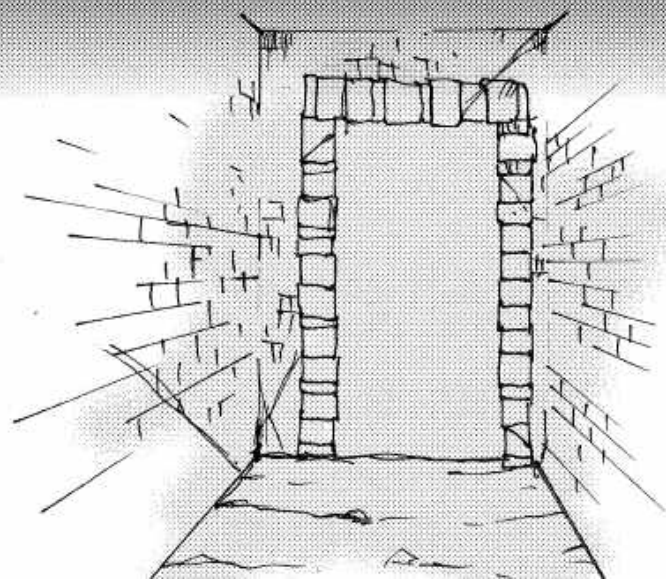
だい
じよぶ

これなら平気？



も、もう
だめ
や！あつ！

んんん！



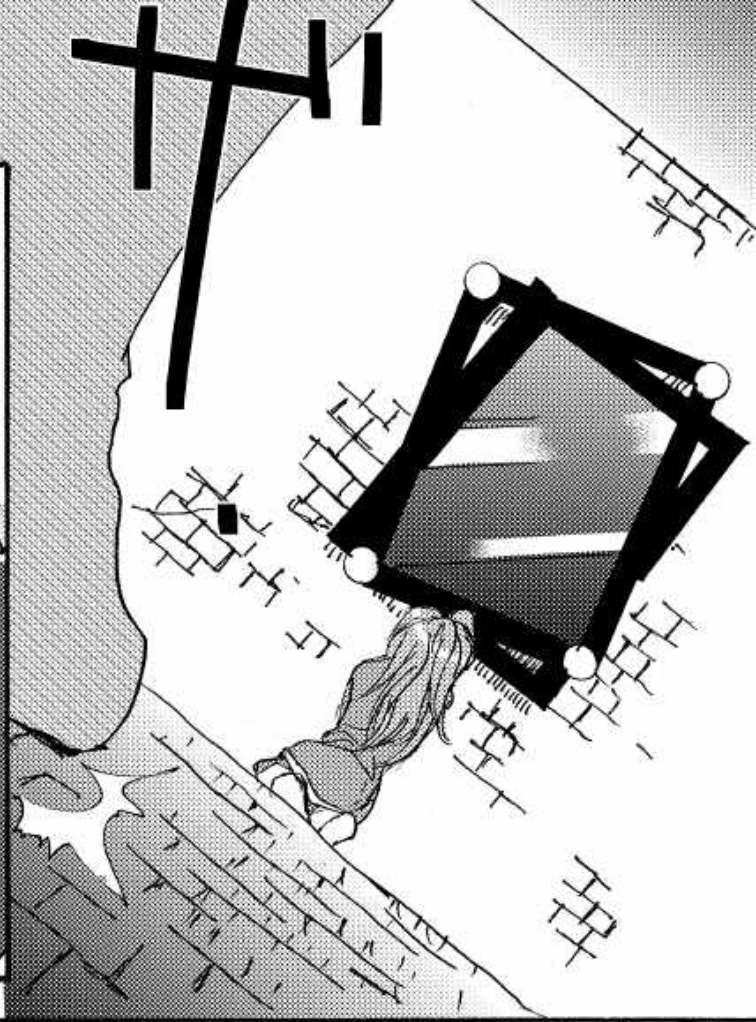


おれ
も

も
も
も

全く。
宿にいないと
思ったら
やっぱりここか！

リナが
あれだけの
お宝で
満足する
なんて
おかしい
と思っ
たんだ！

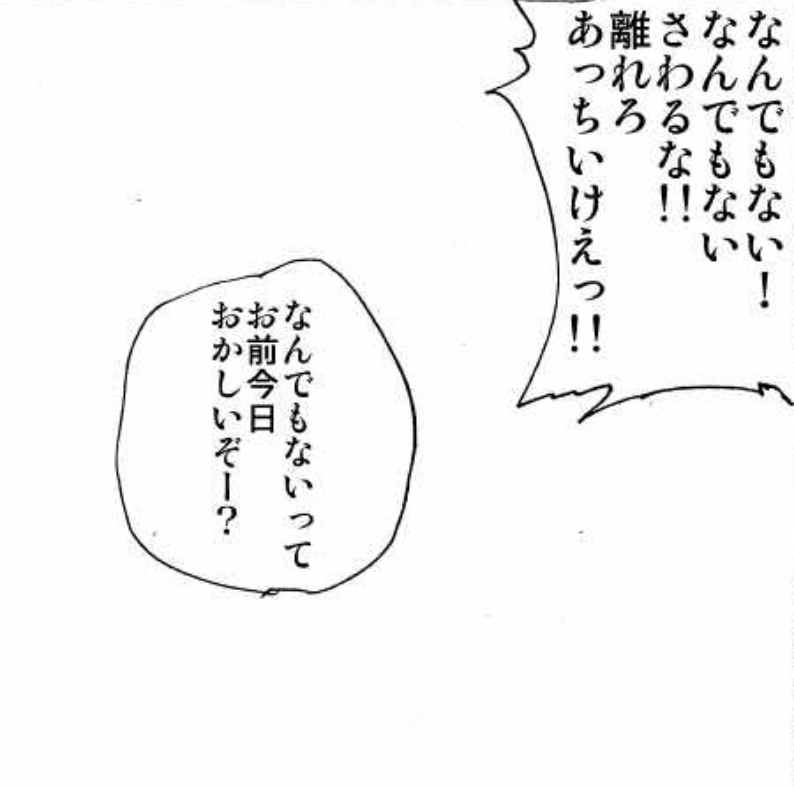


ザ



ぽ
り
は。

ん？
どうした
リナ
ぽーっとして



なんでも
ない！
なんでも
ない！
さわるな！！
離れろ
あっちいけえっ！！

なんでも
ないって
お前今日
おかしいぞー？



か
あ
あ
あ



お、おかしく
なんかな——！

じゅんぽん

あーあ

なあ、ほんと
どうしたんだよ
腹でも痛いのか

もー関係ないでしょ
ほつといてよ
バカ！！

なんでもないって
顔じゃないって

なんなら
おぶってやるーか

それだけは
だめ！絶対だめ！
いいから
近づくな！！

なんだよー

ひん



もうなんかいろいろすみませ……。

ただひとついえるのは

リナにくわえさせるのだけは!!!許さん!!!!

というわたしのこだわりだけをとくところんあれ。

これがスレイ個人誌最後であるとか

ものすごいひどいメですね。

ほんとうにいままでありがとうございました。

合同ではまたなんか企画があればやっていきます次第。

ではでは!!!!!!



20101121
tanekiti

